

令和2年度第1回市民協働推進会議 会議録

日 時	令和2年7月2日(木) 15:00~16:00
会 場	北広島市役所3階 会議室3C
出席委員	及川正勝委員、福与春美委員、成田俊樹委員、村上廣四委員、川辺栄子委員
傍聴者	0名
事務局	【市民環境部】高橋部長 【市民参加・住宅施策課】安田課長、立野主査、池田主事

1. 開会

○事務局

時間となりましたので、只今より、令和2年度第1回北広島市市民協働推進会議を開会いたします。

《委員の過半数が出席していることから、会議が成立していることを確認》

議長につきましては、設置条例第6条第2項の規定により、会長が行うこととなっておりますので、これ以降会長よろしく申し上げます。

○議長

当会議につきましては、北広島市情報公開条例の趣旨に沿って、原則、会議内容を公開し、会議録を公表することに努めてきたところでございますが、会議の公開・非公開の決定については、「附属機関等の会議の公開に関する指針」において、審議する内容に応じて「附属機関等の会長等が当会議に諮って行うものとする。」とされているところであります。本日、議題として示されております協議事項(1)「令和2年度公益活動事業補助金の審査について」は、委員の皆様により自由かつ率直な意見交換をしていただくため、会議を非公開とし、議事録の公表は行わないという形で進めてまいりたいと考えております。委員の皆様の承諾を得たいと思いますが、いかがでしょうか。

《異議なし》

本日の会議につきましては、協議事項(1)については非公開とし、審議事項の一部を除いて会議録を公表することといたします。

次に、会議録署名委員の指名でございますが、本日はB委員にお願いします。

また、「公益活動団体との協働指針」の「第三者機関の役割」(3)協働の当事者から独立したメンバーで構成することにより透明性、客観性を確保の観点から、今回の申請団体と関係のある委員がおられましたら、その評価及び審査から外れていただきますのでよろしく申し上げます。いらっしゃいますでしょうか。

《なし》

2. 協議事項

○議長

それでは、次第に沿って会議を進めたいと思います。

協議事項（1）令和 2 年度公益活動事業補助金及び協働事業提案制度の募集について事務局から説明をお願いします。その後、質疑などを受けたいと思います。

《北広島市情報公開条例第 20 条ただし書き「会議を公開することが適当でない」に該当するため、非公開》

それでは協議事項（1）令和 2 年度公益活動事業補助金の審査を終了いたします。

続きまして、協議事項（2）平成 30 年度協働事業提案制度の事業評価についてに入ることといたしますが、ここからは会議を公開といたします。それでは事務局から説明をお願いします。

○事務局

先ほどお配りしました各委員事業評価シートに基づいて、審議していただきます。項目ごとに委員の皆様から順番にご発言をしていただき、最終的には委員 5 名の共通認識のもとで総合評価をしていただきます。

総合評価をもとに市長への答申書を作成することになりますが、この会議の中で、ある程度意見をまとめていただき、事務局において整理をさせていただいたうえで、会長に確認していただき答申書案を作成したいと考えております。以上です。

○議長

事務局からの説明に関しまして、質問やご意見はありますか。

《なし》

○議長

それでは、平成 30 年度協働事業提案制度「子育て支援ワーカーズほっとまむ」の実施事業につきまして、評価項目「1. 事業効果」について、4 段階評価と、意見等を発言していただきます。

○A 委員

地域で子どもを育てる事業については大いに評価、行政を含めてバックアップしてほしい。

令和2年度第1回市民協働推進会議 会議録

お金も人材も必要なので、これからも大変だと思うが、続けていってほしい。

OB委員

私もこの事業については評価したいと思う。団体の規模に合った活動を無理なくやっていてそこに集う親子や小学生から喜ばれているというのは良いこと。北広島市が子育てにやさしいまちになるという面でも、続けていってほしいと思う。

市民ボランティアもどんどん増やしていってほしい。

OC委員

輪厚からもお客さんが来るということで、どうしても車で行く必要も出てくると思うので、会館にお願いするなどして駐車場の整備など進めてほしい。

少しずつ開催場所を増やしていくことも必要だと思う。

OD委員

ボランティアの人を採用するのは良いことなので、続けていってほしいと思う。

また、垣根を超えて、いろんな人をいれた食事会などで、子育ての悩みを話せるようなイベントもあつたらいいかなと思っている。

OE委員

今後ボールパークを起点にして北広島市もどんどん変わっていくと思う。その中で、若い子育て世代を呼び込むために、こういう民間の事業を、市の方でも育てていってほしい。

市民への貢献度は高いと評価しているので、この事業を続けていけるようにもっと市のバックアップをしてほしいと思う。

O議長

それでは、推進会議の総合的な評価としては、

事業効果については、「評価」する。

効率性については、「評価」する。

今後については、「評価」する。

としてよろしいでしょうか。

《異議なし》

○議長

それでは、続いて「北海道地域政策調査会」の事業評価に移ります。

○A委員

事業費について、予算と決算の開きがあったり、会員のほとんどが市外の人で構成されているという点について納得できない部分がある。

また、こういった事業はどこでも行われているので、教授などを呼んでの講演よりも地域に密着したものが必要だと思うので、この事業はあまり評価できない。

○B委員

反省にもあったように、自分たちが考えていたことと、実際には人が集まらなかったことの違いがあったということが評価できない。効果的であったかということ、厳しいかなと思う。

今後の団体活動への寄与という意味でも、単発的に北海道としての事業をやっており、あまり評価しない。

○C委員

理解できない部分が多すぎる。

自分たちの生活に密着したものと感じなかった。

○D委員

単発のものであったのが、あまり評価できない。

地震はいつ起こるかわからないので、特に継続してほしい。

会場を2か所に分けずに、1か所にまとめた方が人数は集まるのではないかと思うので、評価できない。

○E委員

事業効果について、学校に特化した形で小冊子を配ったという話であったが、この小冊子がしっかり作られていた点は評価したい。

効率性というより、団体の意向が強いと感じる。

継続性については、評価しようがない。

北広島市と離れたことが多かったように感じたので、あまり評価できないという判断をしました。

令和2年度第1回市民協働推進会議 会議録

○議長

それでは、総合評価をしたいと思いますが、
「1. 事業効果について」は「あまり評価しない」、
「2. 効率性の追求について」は「あまり評価しない」、
「3. 今後の団体活動への寄与について」は「あまり評価しない」
を推進会議の総合評価としてよろしいでしょうか。

<異議なし>

では以上で、協議事項(3) 令和元年度公益活動事業補助金の事業評価について、審議を終了いたします。

続いて、事務局の方からお願いします。

○事務局

それでは、皆さまにさせていただきました評価内容やご意見を事務局において整理いたしまして、後日会長に確認していただき答申書案を作成したいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

3. その他

○議長

その他に事務局から何かありますか。

○事務局

本日は長い時間にわたり、ありがとうございました。

今回の会議については先ほど皆さまに日程調整シートを記入していただきましたが、8月上旬から中旬あたりに開催したいと考えております。ご記入いただいた日程からご都合が変更になれば、またご連絡をいただければと思います。

また会議内容としては、今年度中に公益活動団体との協働指針の見直しを行う予定としておりまして、その素案について皆さまからご意見をいただきたいと考えております。

事務局からは以上です。

4. 閉会

○議長

それではこれもちまして、令和2年度第1回市民協働推進会議を閉会します。

皆さん本日は大変お疲れ様でした。

議事録署名委員
